

「動物が幸せな社会」のために

盛岡市立城西中学校 三年 橋本 翔

獣医になり、大好きな動物の命を救い、動物が幸せに生きられる社会づくりに貢献すること、これが私の将来の夢です。このためには、常に新しい視点に立ち、異なる意見を取り入れながらその分野に対する見識を深めること、変わりゆく社会に対応していくことが重要だと思っています。

このビクトリア研修で僕が身に付けたいことは二つあります。一つ目は、カナダの動物愛護について学ぶことです。現在盛岡市では保護猫、保護犬の一時預かりボランティアや譲渡会など、動物愛護の取り組みが行われています。最近では、動物の命を尊重し、殺処分ゼロを目指す拠点となる動物愛護管理センターの整備が計画されています。しかし、未だペットは、ペットショップからの購入が主流です。一方カナダでは、動物福祉を向上させる視点からペットショップでの犬や猫の販

売が禁止されています。これは、劣悪な環境での繁殖やお金もうけ目的の行動を防ぐためです。このようなカナダの動物愛護への姿勢や一般的なペットの入手先などを、今回の訪問で現地の人から聞いてみたいのです。そして学んだことを心に留め、これから僕にできることを考えていきたいです。

二つ目は、自身の英語力を鍛えることです。去年、総合の学習で行った職場体験で僕は、岩手大学動物病院に行き、設備を見学させて

いただきながら教授からお話を伺いました。その中で、心に残っていることの一つに、学術論文を読むこと、レポートを書くことなど、獣医学を学ぶにあたって、英語力が不可欠であるというお話がありました。その英語力を、現地でのホームステイ交流や、学校での学習などで高めたいです。今の私の実力では、現地でどこまで通用するか自信はありませんが、あきらめずに何度でもチャレンジし、今後夢を追う上でのかにしていきたいです。

この研修では、楽しいことばかりではなく
困難に直面することもあると思います。その
時は、共に学ぶ仲間と協力して乗り越えたい
です。そして、そこで得たどんな状況でも柔
軟に対応する力、仲間と協力し、課題を解決
する力を、自分の進路や将来に生かしていき
たいです。また、研修後のプレゼンテーショ
ンでは、自分が見たり、聞いたりしたビクト
リア市の素晴らしさや、そこから学んだこと、
再確認した盛岡市の良さを多くの人と共有し
発信していきたいと思います。ビクトリア市と盛岡
市の交流をさらに深められるよう、努力して
いきます。